

令和2年6月大井町教育委員会定例会 会議録

日 時 令和2年6月11日(木) 14時00分～15時20分
場 所 大井町役場 3階 301会議室
出席委員 夏苺一壽教育長、石井孝典教育長職務代理者、
牧野誠一郎委員、中條政夫委員、小島茂子委員
出席職員 石井浩二参事兼教育総務課長、大森勉生涯学習課長、
橋本多恵子学校給食センター所長、大川智也指導主事、
山崎良徳社会教育主事
【書記】山崎好之教育総務課副課長
傍聴人 なし
会議内容

- 1 開会 夏苺教育長から開会の宣言をする。
- 2 前会議録の承認 令和2年5月定例会及び第2回臨時会の会議録が承認され、石井教育長職務代理者と牧野委員が会議録に署名する。
- 3 教育長の報告
(1)教育長の報告 資料により夏苺教育長が説明する。
(要旨)
5月下旬の自由登園・自由登校の状況、6月1日からの幼稚園・学校再開に伴う分散登園・分散登校及び分散保育・分散授業の状況、足柄上郡教育委員会協議会、足柄上教科用図書採択地区協議会などの報告をする。
特に、小学校の再開では、保護者が付き添って登校する児童が散見されたこと、登校しぶりや健康面に心配だった子どもが登校したこと、今週から中学校では簡易給食が始まり徐々に通常授業へと進み、大きな混乱もなく実施できているなどの報告をする。
また、町議会第2回定例会の一般質問において、教育関係では4人から質問書が提出され、全てが新型コロナウイルス感染症に関するもので、「GIGAスクール構想」「学習の遅れ」「就学援助」などの質問があり、その回答要旨の説明をする。
- (2)各課・センターからの報告
 - ①教育総務課関係事業報告 資料により石井参事兼教育総務課長が説明する。
 - ②学校給食センター関係事業報告 資料により橋本学校給食センター所長が説明する。

(小島委員)

各学校で保護者宛てに分かりやすいプリントが配られ、保護者の協力が得られたものと思いますが、大井小学校では人数的に難しく、分散登校で土曜日の登校がありましたが、保護者から何か問い合わせ等がございましたか。特に問題がなければ、夏休み期間についても土曜日の登校を考えてもいいのではないかと思いますのですが。

(夏苺教育長)

問い合わせに等ついては、特にございませんでした。分散登校については、相和小学校では、児童数が少なく分散しなくても大丈夫だろうという見解になりました。上大井小学校については、児童数が200人を超えるのですが、県で示された分散登校の規模が200人から300人は分散登校でしたので、一斉登校としました。しかしながら、40人の児童のクラスがあるため、登校は一緒でも、授業は分散して行う形にしました。特にここで考えたことは、新1年生が初めての登校でしたので、高学年と一緒に登校の方がいいだろうということで、同じ時間帯で登校することが前提にありました。湘光中学校については、午前・午後という中で、出席番号の奇数・偶数に分かれての登校・授業という形にしました。大井小学校については、湘光中学校と同様に人数が多いため分散登校が必要でしたが、集団登校をしているので地区別に集団登校することが前提にありました。そういった形の中で、湘光中学校同様の午前・午後の分散登校・授業が可能なのですが、新1年生にとってみると、朝からの生活リズムをつくるということも大切であり、併せて午後からの登校・授業であると午後4時頃の下校となってしまうこともあり、学校からは朝からの登校・授業で実施していきたいといった意見がございました。しかし、月曜日から金曜日であると5日間であるため、土曜日を含めれば3日間ずつ交互に登校できること、国の方からも土曜授業が推奨されていたことを踏まえ、土曜日を含めて対応させていただきました。また、交互の期間が2週間で、1週目と2週目の曜日を入れ替えるため、実際の土曜日の登校は1回となります。以上のような経緯で土曜登校を実施しました。

また、土曜登校については、地域によっては実施するところもあるようですが、週2回の休みという生活リズムができているところも大きく、また、教職員の勤務体制等もございますので、その辺を配慮していきたいと考えております。

(石井教育長職務代理者)

部活動の再開の見通しや、夏の大会等の見通しはいかがですか。

(大川指導主事)

部活動の方は、来週月曜日から放課後の活動を段階的に生徒の体調を見ながら再開していく予定で、当面の間、朝の練習は実施しないという形で進めていきます。また、夏の大会等については、7月末に地区総体を考えられているようですが、まだ正式には決まっていない状況です。

4 議事

(1) 議決事項

- 議案第 16 号 大井町青少年指導員の委嘱について
資料により大森生涯学習課長から説明をする。

【質疑なし 委員全員の賛成により承認される】

(2) 協議事項

- 教育委員会の点検・評価について
資料により各課長・所長から説明をする。

(石井教育長職務代理者)

生涯学習事業の中の「青少年の育成」のところで、4月から協働推進課が新設され、互いに連携や情報共有はされているのですか。

(大森生涯学習課長)

青少年の育成の事業ではないのですが、人権教育については、「人権を考えるつどい」の開催や人権団体との調整については連携しながら実施の方をしております。また、「あいさつ+ONE運動」と「社会を明るくする運動」を同時に実施するような取組もしております。

(中條委員)

ジュニアリーダーの加入者が増えたというのは、やはり学校教育の後押しがあったのではないかと思います。小学校・中学校でしっかり教育してきた成果がこのように表れ、そういった意味では、学校教育と生涯学習がうまくリンクしているということがうかがえて、うれしく思います。

- 令和3年度教科用図書採択における採択地区について
資料により石井参事兼教育総務課長が説明をする。

【「採択地区の変更の希望なし」で了承される】

5 その他

- 生涯学習に関する施設・事業の再開について
大森生涯学習課長から説明する。

- 今後の行事等予定について
資料により石井教育総務課長から説明する。

6 閉会 夏苅教育長から閉会の宣言をする。